

深地層の研究施設計画に関する 第3期中長期計画期間の成果取りまとめ (CoolRepR4)全体の評価について

令和3年11月30日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

核燃料・バックエンド研究開発部門

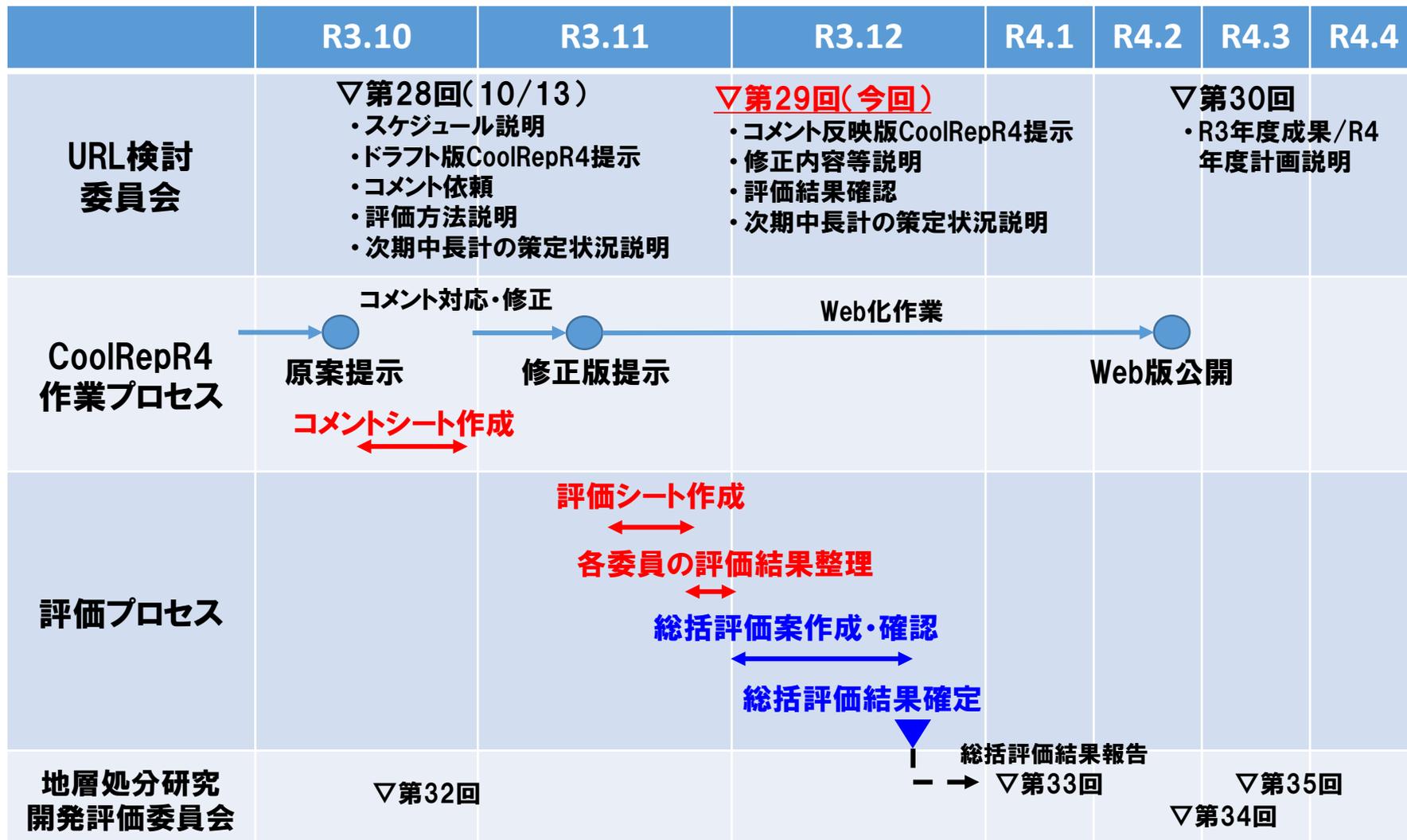
地層処分研究開発推進部

本日の説明内容

1. **第3期中長期計画における成果取りまとめの評価の現状**
2. **成果取りまとめ(CoolRepR4)概要に対するコメントと回答**
3. **成果取りまとめ(CoolRepR4)全体に対する評価項目と視点**
4. **成果取りまとめ(CoolRepR4)全体に対する各委員からの
評価結果**
5. **今後の予定**

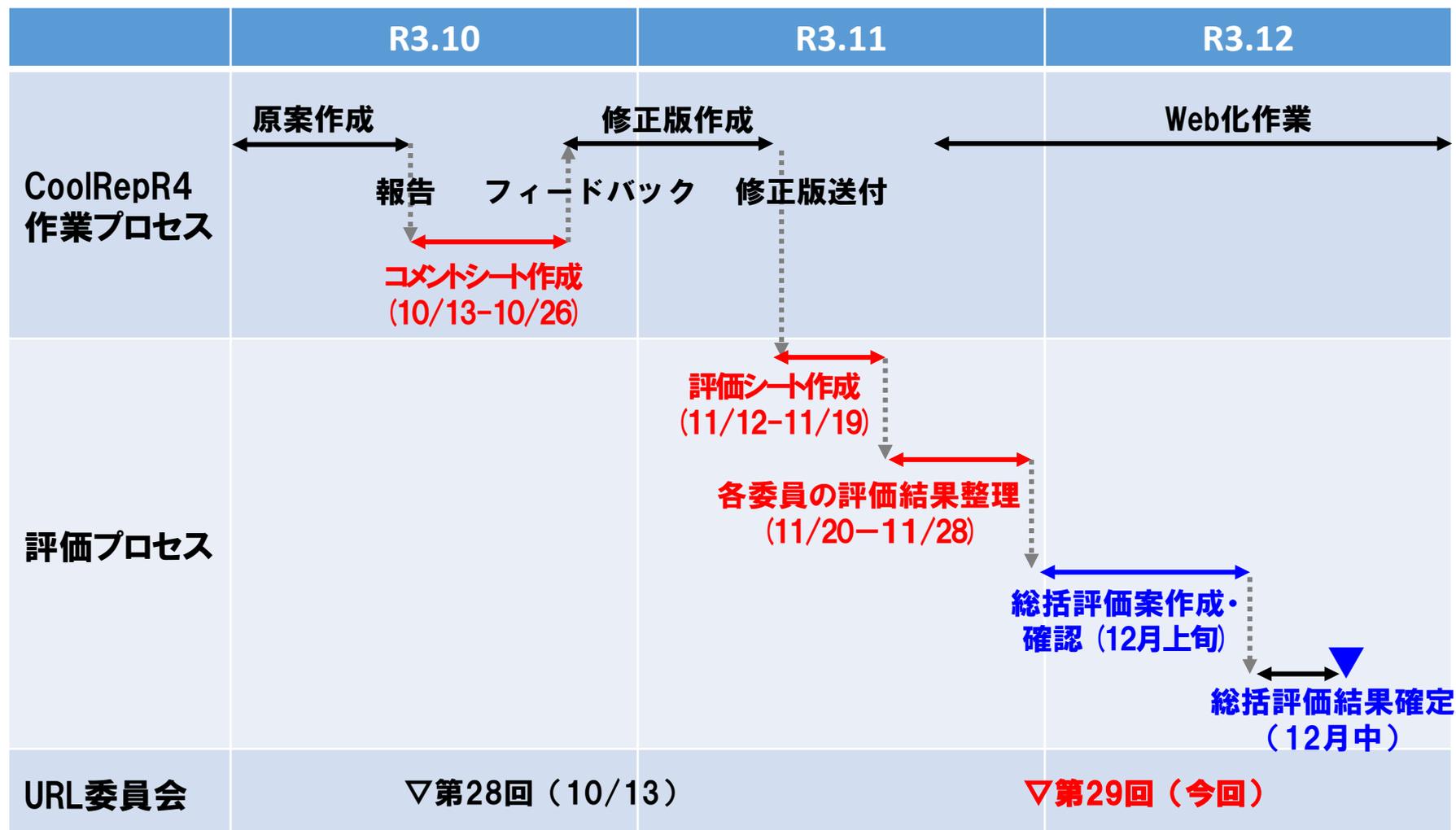
第3期中長期計画における成果取りまとめの評価の現状

評価の流れ（概略）



第3期中長期計画における成果取りまとめの評価の現状

評価の流れ（詳細）



成果とりまとめ (CoolRepR4) 概要へのコメントと回答(No.1,2)

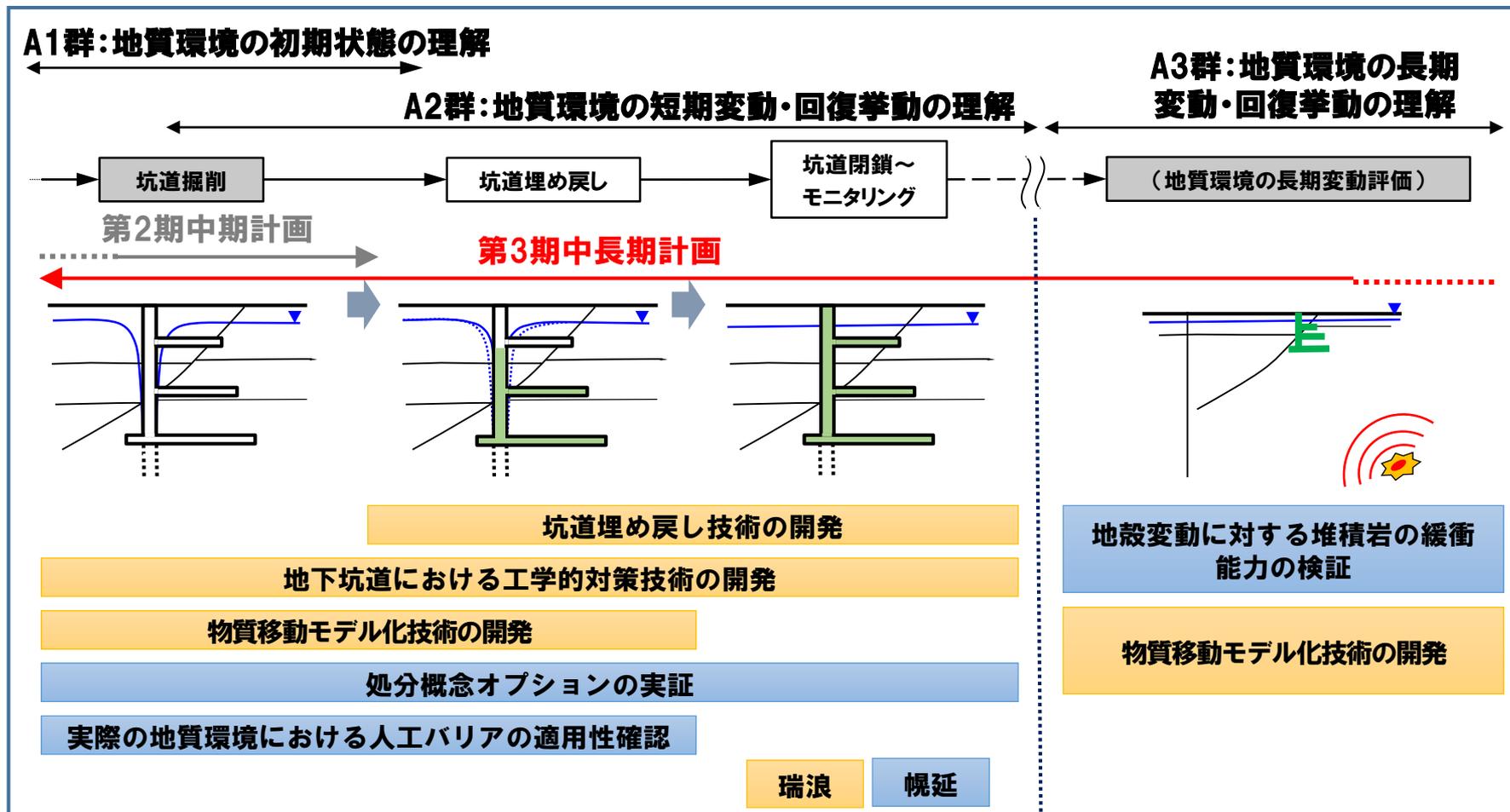
No.	コメント	回答
1	<p>CoolRepは、これがどう利用されるかが重要である。したがって利用状況を調査するとともに、様々な利害関係者に利用してもらえるように考える必要がある。例えば学生が処分について知りたいと思ったときに、直接CoolRepに飛び込んでくることはあり得ない。CoolRepの超概要版、場合によっては漫画版などイントロダクトリーなものが必要ではないか。</p>	<p>項目毎の閲覧数分析等を通じて、CoolRepの改善に向けた取り組みを継続的に実施します。CoolRepの理解促進に関しては、頂いたご意見を参考に概要紹介版を令和4年中を目途に作成します。</p>
2	<p>深地層研究施設における研究は、サイト特有の地質条件を反映したものであるが、最終的な成果はわが国で想定しうる様々な地質環境条件に対応できるものでなければならない。しかるに今回のレポートで報告された成果はそれぞれが貴重なものであるが、一般的(generic)な観点からの位置づけが明確でないように思われる。</p>	<p>同様のご意見を他委員からも頂いており、コメント対応版においては、今回整備された技術の適用性について、現時点の解釈に基づく記述を加えました。一般的な観点からの位置づけに関しては、今後の研究の進展に応じて、より具体的な整理検討を進めます。</p>

成果取りまとめ (CoolRepR4) 概要へのコメントと回答(No.3, 4)

No.	コメント	回答
3	<p>3.の「短期変動・回復挙動の理解」と4.の「長期変動・回復挙動の理解」は根本的に研究の性格が異なると思う。3.では建設・操業という外乱に伴う地質環境の変化を把握し、工学的手法により地質環境として処分に問題の無い状態にすることが目的である。これは外乱を調査、実験、解析等で明確にすることが出来るので可能である。これに対し4.では、変動や部分的な特性の回復を理解することはできても、外乱の具体的な評価や絞り込みは困難である。したがって理解したとしても工学的な対応として何を行うかは明示出来ないのではないか。</p>	<p>ご指摘のとおり、「4.長期変動・回復挙動の理解」においては、地質環境の長期変動など、理学的な研究開発が主体となりますので、それらの関係性を概念的に図示し、CoolRepR4に追加します。</p>
4	<p>CoolRepはNUMO(実施主体)のニーズおよび安全規制側のニーズに対応した研究成果を提供するだけでなく、地域住民を含めた様々な利害関係者のニーズにも対応できる情報を提供しなければならない。しかるに現在の報告書は高度な研究成果の取りまとめに終始しており、この内容を理解できるのはごく一部の関係者に限られる。深地層の関わるR&Dが何を目的にどんなことを行い、これまでにどのような結果が得られ、残された課題が何なのかを明確にする必要があるのではないか。</p>	<p>コメントNo.1への回答同様、ご指摘のあった目的や成果等を含めた概要紹介版を令和4年中を作成します。その際、専門的な内容を一般の方々にも理解いただくために、他機関の良好事例や外部の有識者からのご意見も参考に検討を進めます。</p>

CoolRepR4 概要へのコメントと回答(No.3)

第3期中長期計画における研究開発の範囲と反映先(CoolRep追加予定)



成果取りまとめ (CoolRepR4) 全体に対する評価項目と視点

評価の項目	評価の視点
取りまとめ内容の妥当性	<ul style="list-style-type: none">✓ 中長期計画期間における研究開発成果を継続的にCoolRepとして取りまとめることは妥当か✓ CoolRepR4の作成方針、およびその構造や構成は妥当か✓ 中長期計画期間に得られた研究開発成果が網羅されているか✓ 個々の研究開発成果への追跡性が確保されているか <p style="text-align: right;">・・・等</p>
中長期計画に対する達成度	<ul style="list-style-type: none">✓ 地層処分の事業や安全規制に貢献できる成果が得られているか✓ 報告書や国内外の学会、論文等を通じて、適切に成果が発表されているか <p style="text-align: right;">・・・等</p>

成果取りまとめ (CoolRepR4) 全体に対する 各委員からの評価結果 (取りまとめ内容の妥当性について)

① 「取りまとめ内容の妥当性」に関する各委員の評価結果※

①. 妥当である	★★★★★	(5名)
2. 概ね妥当である	★★★	(3名)
3. やや不適切である		
4. 不適切である		

※11月26日時点での集約結果による

② 総括評価 (案)

(委員会当日に議論)

成果取りまとめ (CoolRepR4) 全体に対する 各委員からの評価結果 (中長期計画に対する達成度)

① 「中長期計画に対する達成度」に関する各委員の評価結果※

1. 妥当である	★★★	(3名)
② 概ね妥当である	★★★★★	(5名)
3. やや不適切である		
4. 不適切である		

※11月26日時点での集約結果による

② 総括評価 (案)

(委員会当日に議論)

今後の予定

URL委員会	説明事項(JAEA)	審議検討事項／ アウトプット(委員会)
第28回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取りまとめ方針 ・ 評価の視点とプロセス ・ CoolRepR4原案の提示 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取りまとめ方針の確認・議論 ⇒コメントシート作成 ⇒評価シート提示
第28回後	コメントシート集約⇒CoolRepR4修正版配信(電子メール) ⇒評価シート作成・集約	
第29回(今回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ CoolRepR4ドラフト版へのコメントと対応内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コメント、対応内容の確認 ⇒各委員の評価結果の集約 ⇒総括評価案に関する議論
第29回後	総括評価案の作成・確認(12月上旬予定)⇒総括評価結果の確定(12月中予定)⇒評価委員会へ報告(1月中予定)	

※ R3成果、R4計画を審議する第30回委員会を令和4年2～3月に開催予定です。